

※春休み、水難事故、交通事故にはくれぐれも気をつけましょう。

## 野付地区の子ども達の成長の姿

校長 青坂 信司

◆3月14日、野付中学校の卒業式に来賓として出席してきました。式場に入る前、卒業生が廊下に並んでいます。私達来賓が卒業生の前を通ると、笑顔で「おはようございます」と挨拶してきます。とても爽やかに清々しい雰囲気です。式場である体育館に入ると、1年生、2年生の在校生が目に入ってきました。どの子ども姿勢がよく、浮ついた感じはありませんでした。

◆中学校の卒業式、最初から最後まで、卒業生はもちろんのこと、在校生も立派でした。姿勢を崩すことなく、キョロキョロすることもなく、私語する生徒もなく、厳粛な中にも感動ある卒業式となっていました。

◆3月15日は野付幼稚園の卒園式に出席しました。幼稚園の卒園式に毎年出席していますが、いつも私まで泣いてしまいます。園児たちの立派な態度はもちろんのこと、しゃくりあげるように泣く子、参加されている保護者の皆さんの涙等を狭い空間の中で見ると、もう駄目です。この日も私までもらい泣きをしてしまいました。特に今年は、なかなか上手く動けない子に、周りの子が一生懸命、それも優しく手助けしている姿に心打たれました。幼稚園では、優しきという心が育っているなど感心させられました。

◆そして、3月19日。この日は野付小学校第112回卒業証書授与式でした。今年度の卒業生は12名。この12名が、この日の主人公です。朝、いつものよう

に校内を巡回していると、セーラー服や学生服に身を包んだ卒業生に出会いました。表情は、どこか上気していて輝いています。どの子ども、もう立派な中学生です。

◆式の開始前、先に来賓の方々を先導して体育館に向かいます。コモンスペースに卒業生がいました。来賓の方々に「おはようございます」の元気で明るい挨拶。その声を聞いて、きっと立派な卒業式になるなど私は確信しました。

◆卒業生の入場の仕方。礼の仕方。卒業担任の先生から呼名された時の「ハイ」という返事。座っている時、立った時の姿勢。どれも凛々しくてカッコいいなと思いました。

◆また、12名の卒業生ばかりでなく、在校生も大変立派でした。証書授与、私の式辞、来賓の方々の挨拶、記念品贈呈等が淡々と進む中で、会場全体が徐々に感動へと向かっていきました。それは野付小の子ども達全員が立派な態度で式に臨むことによって、心を一つに合わせていくことによって生じていました。そして、在校生と卒業生の呼びかけ。途中から、卒業生はもちろんのこと、在校生も含めて涙、涙の呼びかけとなりました。最後は全校児童全員による式歌です。心一つに合わせた素晴らしい歌声となり、会場全体を包んでいました。

◆野付地区の子ども達、立派に成長しています。それを実感した別れの季節でした。